

# Traders Market Report

金融商品取引業登録番号 関東財務局長(金商)第123号  
〒106-6029東京都港区六本木1-6-1 泉ガーデンタワー29階  
トレイダーズ証券株式会社 マーケティング企画部 発行



トレイダーズ・アイ

毎週月曜日(祝祭日除く)発行

平成20年3月17日

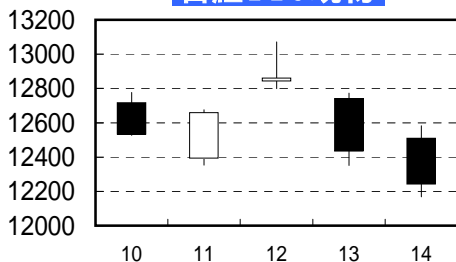
【週刊】証券レポート

## Market Review for last week

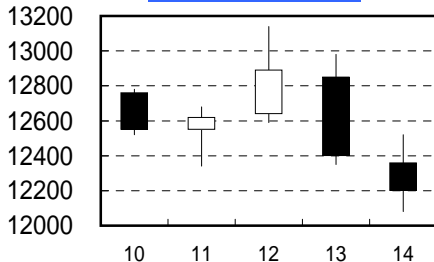
2008/3/10 ~ 2008/3/14

	OPEN	HIGH	LOW	CLOSE	CHANGE
日経平均(現物)	12716.84	13071.22	12167.09	12241.60	-541.20
日経225先物	12,760	13,140	12,080	12,200	-560
ドル円	102.53	103.60	98.91	99.10	-3.57

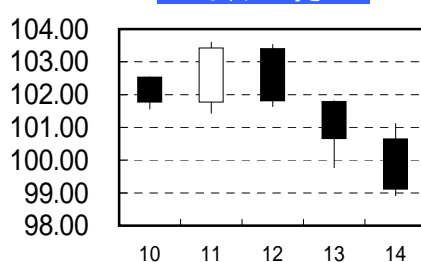
日経225現物



日経225先物



ドル/円



## 今週の見通し

トレイダーズ投資顧問株式会社

**【先週の株式市場】**先週の東京株式市場は続落となりました。月曜日、雇用統計大幅悪化を背景に米国株式が続落となったこと及びドル円が一時101円台まで急落したことを受けて東京株式市場も大幅続落のスタートとなり、1月22日の安値12572円を割り込んで250円安の12532円となりました。火曜日、週明けの米国市場が続落となったことを受けて12300円台まで下落しましたが、値ごろ感や割安感などを背景に買戻しが入り126円高となりました。水曜日、米国FRBは高格付けの住宅ローン担保証券を担保に米国債を貸し出す新たな資金供給策を発表し、西欧各国中銀も連携して資金供給拡大を図ると発表しました。これを受けて米国株式は400ドルを超える上昇となり東京市場も大幅高で始まりましたが、結局寄り付きが高値となって13000円台を維持できず、やや上値の重さを印象付ける1日となりました。木曜日、米国株反落、ドル円100円割れ寸前、米投資ファンドのデフォルトなど悪材料も重なって東京株式市場は大きく下げ、終値は昨年来安値を更新する12433円となりました。金曜日、メジャーSQ算出日でもあり注目された寄りつきは米国市場反発もあって小高い水準での波乱のないスタートとなりました。

## 主要マーケットの動き

	先週終値	週間リターン
日経225	12241.6	-4.23%
TOPIX	1193.23	-4.37%
NYダウ	11951.09	0.48%
ナスダック	2212.49	0.00%
ドル円	100.28	-1.60%

(Source: Bloomberg)

注)ドル円終値は東京市場金曜日の午後4時前後の数値を使用

しかし、アジア株の軟調や円じり高から再度下値模索の展開となり、191円安の12241円で引けました。結局週間ベースの日経平均は4.23%の大幅続落となり、昨年来安値を更に切り下げて終了しました。

## 【今週の展開】

米国を中心とした欧米中央銀行による流動性供給拡大の協調行動も市場の不安心理を静めるには至らず、先週の株式市場は世界的に変動の激しい状況が続きました。これまでクレジット・マーケットで価格下落の中心は信用力の低いサブプライム関連証券でしたが、2月末辺りからこの波がより高格付けの住宅ローン担保証券などにも及び、金融機関の評価損拡大への懸念から欧米金融市場の流動性が再び極端に低下する事態となりました。これを受けて米国FRBは住宅ローン担保証券と米国債と一定期間交換するという新たな流動性対策に踏み切りました。しかし市場がそれを好んだのも僅か1日で、問題の根深さ、解決の難しさばかりが浮き彫りとなりました。クレジット・デフォルト・スワップ市場における保証料の推移を見ても殆ど反応しておらず、先週末にはついに大手証券の一角であるベア・スターンズに対してFRBが個別の資金供給策を発表する事態へと発展するなど今回の信用不安はまだ続きそうです。

これらの外部環境のもと東京株式市場は、とうとう一時的に100円を割れるところまで進んだ円高ドル安の影響もあって週末金曜には12000円すれすれまで下落する結果となりました。今週は米国において金融政策を決めるFOMCが開催されます。市場では既に0.5~0.75%程度の利下げを織り込んでいますが、今回の信用不安、金融システム不安は金利操作では解決しないとの認識も市場に広がっており、過大な期待は禁物でしょう。米国経済指標とともに、今週も為替動向、米国発の信用不安の行方が市場に大きく影響しそうです。

## 今週の主要イベント

日本	米国
3月17日 第3次産業活動指数	3月17日 ニューヨーク連銀製造業景気指数
	鉱工業生産
	3月18日 NAHB住宅市場指数
	生産者物価指数
	住宅着工件数
	3月19日 FOMC
	3月20日 景気先行総合指数
	注)米国経済指標の日付は日本時間

## 今週の予想レンジ

2008/3/17 ~ 2008/3/21

日経平均先物	11,000	11,200	11,400	11,600	11,800	12,000	12,200	12,400

当レポートの著作権はトレイダーズ証券に属し、許可無く複製等を行うことは出来ません。情報に関しては万全を期しておりますが、内容を保証するものではありません。万一この情報に基づき被った損害について、トレイダーズ証券は責任を負いかねます。また、掲載されている事項は、トレイダーズ証券のご案内のほか、外国為替・株式等の投資一般に関する情報の提供を目的としたものであり、投資の勧誘を目的としたものではありません。最終的な投資の意思決定は、お客様ご自身の判断でなされるようお願い致します。なお、金融先物取引は価格又は